


令和6年度
和歌山県立中学校
適性検査Ⅰ

(9:15~10:00)

(注意)

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 2 「はじめ」の合図があったら、まず、受検番号を記入しなさい。
- 3 適性検査は、どこから始めてもかまいません。
- 4 解答は、すべてこの冊子の  で囲まれた場所に記入しなさい。
- 5 計算などは、この冊子の余白を使いなさい。
- 6 印刷が悪くてわからないときや筆記用具を落としたときなどは、だまって手を挙げなさい。
- 7 時間内に解答が終わっても、そのまま着席していなさい。
- 8 「やめ」の合図があったら、すぐに解答するのをやめ、冊子の表紙を上にして机の上に置きなさい。

この適性検査には、「みどりさん」と「あきらさん」たちが登場します。
いっしょに、いろいろな課題について考えてみよう。

研究 1 言葉について考えよう

みどりさんとあきらさんは、情報をわかりやすく伝えることについて、図書館で話し合っています。

みどり： 伝えたい情報を相手にわかりやすく伝えるって難しいよね。

あきら： そうだね。わたしは、日記に書いた内容がうまく伝わらないことがあったよ。

「昨日お母さんといっしょに買ったトーナツを食べました。」と書いたら、「いつ買ったのかな。」と先生に聞かれたんだ。昨日と書いたのに、なぜ伝わらなかったんだろう。

みどり： 先生に伝わらなかったということは、その文に原因があったのかな。

課題 1

——の文のように書くと、「昨日買った」ということが伝わりませんでした。その原因を——の文にある言葉を取り上げて説明してみよう。

みどり： そういえば、最近、外国からの観光客や留学生、外国から働きに来る人が多くなったというニュースを見かけるよ。わたしの家の近所にも留学生のお兄さんが住んでいるけれど、いろいろな情報は、きちんと伝えられているのかな。

あきら： そうだね。わたしも気になっていたんだ。こんな資料を探したから、いっしょに読んでみよう。

(資料①)

※には (注) がある。

著作権等の関係で掲載していません

みどり： 筆者が言うように、「やさしい日本語」という考え方が広まるといいね。ところで「やさしい日本語」の「やさしい」は、なぜひらがなにしたのかな。

あきら： それは、漢字で書くよりひらがなのほうが、だれにでもわかりやすいからかな。ただ、わたしは、この「やさしい」という言葉に、二つの意味がこめられていると思うな。

課題2

あきらさんが (資料①) を読んで考えた、ひらがなの「やさしい」という言葉にこめられている「二つの意味」を、次の の中から最も適切な漢字の組み合わせを選んで、それぞれ二字熟語じふごで書いてみよう。

熱	切	単	優	簡
配	気	情	間	親

<input type="text"/>	<input type="text"/>	と	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------

あきら： 実際に「やさしい日本語」がどのように使われているか、調べてみたよ。この（資料②）は、Aの文章が一般のニュースで、それを「やさしい日本語」にするとBの文章のようになるんだよ。

(資料②)

著作権等の関係で掲載していません

みどり： Bの文章は、(資料①)で書かれていた大切なことがいかされているね。例えば、「日本語指導」を「日本語を教える」に、「進学率」を「入って勉強を続ける人」に、「進路」を「自分の将来」に、それぞれわかりやすく書きかえていて、漢字も少なくしているね。

あきら： そうだね。細かい部分に目を向けると、シンプルかつ明快な日本語表現になっているね。AとBの第一段落を比べてみると、ほかにも大切なことがいかされているよ。

課題3

みどりさんの示した例以外で、Bの文章の第一段落にいかされている大切なことを(資料①)から言葉や文を取り上げて書いてみよう。ただし、Aと関連づけることとします。

研究2 黒石と白石から考えよう

あきらさんとみどりさんは、それぞれ黒石と白石を並べて遊びます。

黒石は180個、白石は150個あります。

あきらさんたちは、黒石と白石をどのように分けるのか相談しています。



あきら： わたしは黒石をみどりさんより多くしたいな。

わたしとみどりさんで分ける黒石の個数の比は、7：5にしよう。

そして、石をすべて分け終えたときには、2人の手元にある黒石と白石の合計が同じになるようにしよう。

みどり： あきらさんが提案した分け方で、黒石と白石を分けたとき、2人の黒石と白石の個数はそれぞれいくつになるのかな。

課題1

あきらさんが提案した分け方で、石をすべて分け終えたとき、あきらさんとみどりさんの黒石と白石は、それぞれ何個になりますか。ことばや式などを使って説明してみよう。

説明

あきらさんの黒石（ ）個、白石（ ）個

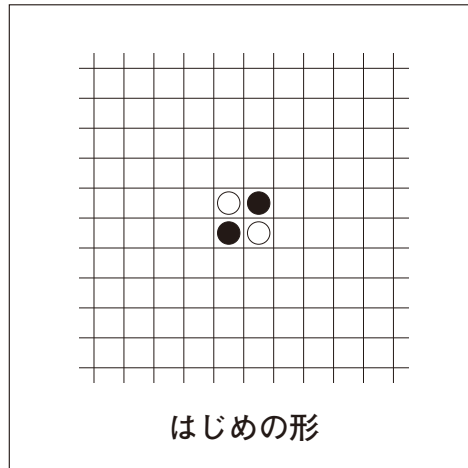
みどりさんの黒石（ ）個、白石（ ）個

あきらは、十分な数のマス目を準備し、【石の並べ方】にしたがって、黒石と白石を並べています。

【石の並べ方】

○はじめの形として黒石2個，白石2個を置く。(図1)

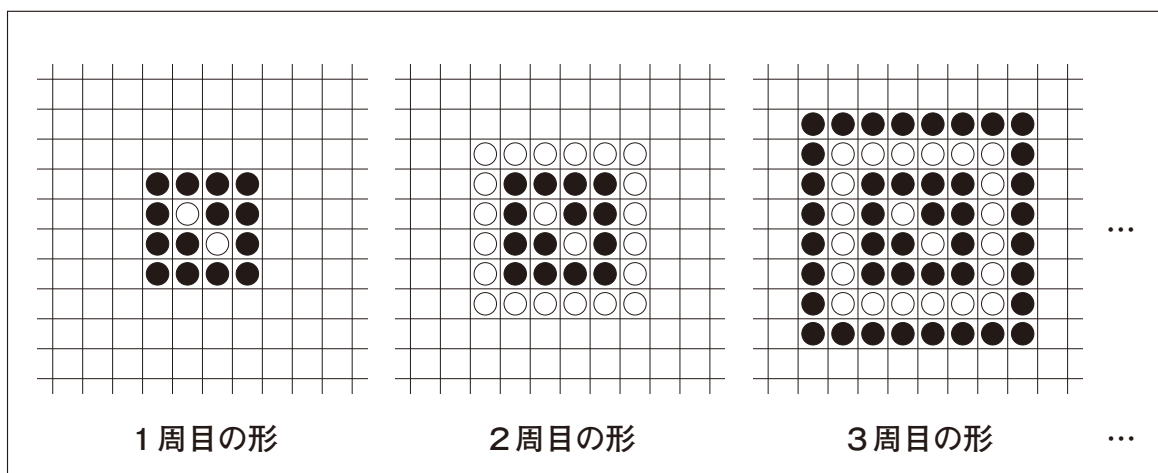
(図1)



○はじめの形のまわりに黒石を並べ，できた形を1周目の形とする。次に，1周目の形のまわりに白石を並べ，できた形を2周目の形とする。

前の形で並べた石とちがう色の石をまわりに並べ，3周目の形，4周目の形，…と順につくっていく。(図2)

(図2)



あきら： 1周目の形ができたね。いちばん外側の周に黒石が12個並んだよ。

みどり： 石を並べ続けていくと，石が足りなくなるね。

【石の並べ方】にしたがって，10周目の形をつくるには，白石は全部で何個必要なのかな。

あきら： まずは，5周目の形までのいちばん外側の周に並んだ石の個数を表にかいてみよう。

課題2

【石の並べ方】にしたがって、石を並べていくとき、いちばん外側の周に並んだ石の個数を下の表にかいてみよう。

また、10周目の形をつくるのに、白石は全部で何個必要ですか。ことばや式などを使って説明してみよう。

表

周の数 (周)	1	2	3	4	5
いちばん外側の周に並んだ石の個数 (個)					

説明

10周目の形をつくるのに、白石は全部で () 個必要

研究3 世界の中の日本について考えよう

あきらさんとみどりさんは、タブレット^{たんまつ}端末に保存されている、社会科の学習で使った2つの地図を見ながら話をしています。

あきら： 世界には、6つの大陸と3つの大きな海洋があったね。

みどり： そうだね。(図1)では、6つの大陸のうち2つの大陸が見えているね。

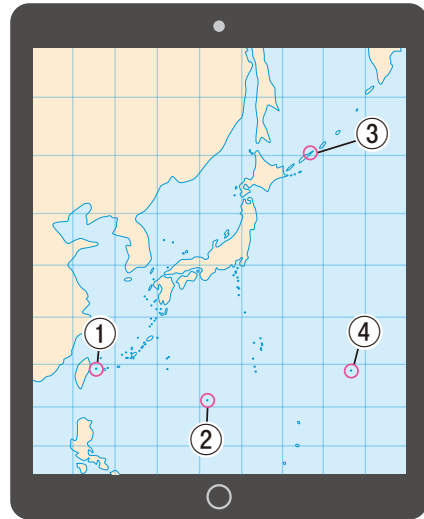
あきら： わたしたちが住んでいる日本のまわりの地図(図2)を見てみようよ。

みどり： 社会科の学習でしるしをつけた①～④は、日本の東西南北のはしだね。

(図1)



(図2)



課題1

(1) (図1)で、見えている大陸の名前を2つ書いてみよう。

大陸の名前		大陸		大陸
-------	--	----	--	----

(2) 下のア～エは、日本の東西南北のはしの写真と、それぞれの緯度と経度を表したものです。(図2)の①～④にあてはまるものを、下のア～エの中からそれぞれ選び、その記号を表に書いてみよう。

ア	イ	ウ	エ
著作権等の関係で掲載していません 北緯45度33分 東経148度45分	著作権等の関係で掲載していません 北緯24度27分 東経122度56分	著作権等の関係で掲載していません 北緯24度17分 東経153度59分	著作権等の関係で掲載していません 北緯20度26分 東経136度4分

表	(図2)	①	②	③	④
	記号				

あきらさんとみどりさんは、歴史で学習した日本と欧米諸国との関係について話をしています。

あきら： 明治時代になると、日本は欧米諸国に追いつこうとしたね。

みどり： そのために、欧米諸国のような近代的な政治のしくみを整えていったね。

あきら： 大日本帝国憲法の発布も、近代的な政治のしくみを整えたことのひとつだね。

みどり： その憲法の一部を要約したもの（資料）を見つけたよ。

(資料)

著作権等の関係で
掲載していません

課題2

大日本帝国憲法と、現在の日本国憲法とのちがいを、「主権」という言葉を使い、具体的に説明してみよう。

説明

あきら： 大日本帝国憲法が発布されたように、日本が近代的な政治のしくみを整えたことは、欧米諸国と対等な関係を築くことにつながったね。

みどり： 明治時代に活やくした、大隈重信と小村寿太郎について、まとめてみようよ。

課題3

大隈重信と小村寿太郎がおこなったことを、下の□の中の語句をそれぞれ2つずつ使って、説明してみよう。

関税自主権 りっけん とう	国会の開設	条約改正	憲法の発布
立憲改進党	アメリカ	自由党	ドイツ

説明

人物	おこなったこと
大隈重信	
小村寿太郎	

研究4 1日の出来事から考えよう

みどりさんとあきらさんは、職場見学で行ったスーパーマーケットで、ポテトチップスのふくろが積まれているのを見ました。(図1)

(図1)



みどり： いちばん下のポテトチップスのふくろは、上に積まれたものの重みでおさされているのに、ふくろのふくらみは保たれているね。

あきら： いちばん下のふくろは、上に積まれたものにおされることで、体積が小さくなっているはずだよ。

先生： そうですね。いちばん下のふくろは、上に積まれたふくろと比べて体積は小さくなっています。

みどり： 上に積まれたものにおされても、いちばん下のふくろのふくらみが保たれるのはどうしてなのかな。

課題1

(図1)のように、上に積まれたものにおされても、いちばん下のポテトチップスのふくろのふくらみが保たれるのは、とじこめた空気の性質が関係しています。どのような性質なのか書いてみよう。

とじこめた空気の性質

みどりさんたちは、学校の中にいろいろな生き物が集まる場所をつくる計画をしています。

みどり： わたしは、こん虫を観察したいな。

あきら： いいね。モンシロチョウが飛び回るようすを見たいな。

みどり： どうすれば、モンシロチョウが飛び回る場所をつくる
ことができるのかな。

先 生： モンシロチョウと関わりのある植物を植えるといい
ですよ。

著作権等の関係で
掲載していません

モンシロチョウ

課題2

モンシロチョウが飛び回る場所をつくるため、植えるのに最も適した植物を、下の㉠～㉤の中から1つ選び、その記号を下の□に書いてみよう。また、その記号を選んだ理由を、モンシロチョウと選んだ植物との関わりから書いてみよう。

㉠ イネ ㉡ キャベツ ㉢ ヒヨウタン ㉣ ミカン

記 号

理 由

あきらさんは、学校から家に帰って、砂糖が入った紅茶を飲んでいます。

あきら： あれ、あまりあまくないよ。砂糖を入れてくれたのかな。

お母さん： 角砂糖を2つ入れているよ。砂糖は、紅茶にとけて見えなくなっているだけだよ。

あきら： とけた砂糖が、本当にすべて紅茶の中にあるのか、確かめてみたいな。

お母さん： 紅茶の水を蒸発させても、砂糖と紅茶の成分が残ってしまうから、砂糖だけを
取り出せないね。 (図2)

あきら： ほかに方法はあるのかな。

お母さん： まだ砂糖をとかしていないわたしの紅茶
(図2) を使って、考えてごらん。



課題3

とけた砂糖が、すべて紅茶の中にあることを確かめるための実験方法を書いてみよう。ただし、紅茶を混ぜるために使用するものはスプーンとし、水の蒸発は考えないものとします。

実験方法